

第2回双葉地区地域審議会会議録

1 日時 平成26年11月18日(火) 10:00~12:00

2 場所 甲斐市役所 双葉庁舎 1階 会議室、塩崎駅

3 会議次第

(1) 開会

(2) 会長あいさつ

(3) 企画政策部長あいさつ

(4) 現地視察

塩崎駅

(5) 報告事項

①敷島・双葉支所の日直業務の廃止及び本庁宿直業務の民間委託について

②地域審議会について

③地域審議会アンケート調査について

(6) その他

(7) 閉会

4 出欠席者

(1) 出席委員〔5名／8名〕

※委任出席含む

(2) 欠席委員〔3名〕

大澤委員 上野委員 小田切委員

(3) 事務局

小田切企画政策部長、内藤秘書政策課長、小松双葉支所長

長田総務課長 総務係：小澤係長

秘書政策課総合政策係：丸山係長、小澤主査、古屋主任

5 主な質疑

① 敷島・双葉支所の日直業務の廃止及び本庁宿直業務の民間委託について

・宿直のトータル的な稼働として何人費くらいがその稼働に使われているか。宿直が無くなることでどれくらい他の業務に活かせるか。

⇒当直業務に関わる経費と職務免除経費(244日×2人×半日)のコスト計算をしている。なお、職務免除がなくなることで、スケジュールが立てやすくなるなど業務の円滑化が図られ、仕事の高度化が目指せると考えている。

・お葬式の関係で、休日等の火葬場への連絡や届出等はどうなるか。

⇒火葬場の予約は、インターネットや携帯を利用し、直接予約ができる。死亡届については、本庁の日直まで届出をする必要がる。

- ・双葉の日直への電話の問い合わせはどうか。

⇒電話は転送を行い、本庁の日直で対応する。

なお、災害時は、職員防災初動マニュアルに基づき、注意報の段階で職員が待機し、対応していくこととなるため、当直業務の廃止はそれほど影響がないと考えている。

- ・日直業務の廃止について、議会や敷島地区地域審議会での反応は

⇒議会については、地区への丁寧な説明を求められた。また、災害時の対応についての質問があった。

敷島地区地域審議会では、災害時の対応や宿直業務委託者への研修の予定などの質問があった。研修は、5月契約となるため、4月の間に研修を行い、5月以降も、総務課職員等が残り対応していきたい。

② 地域審議会について

- ・特質した地域性がないなか、地域審議会の必要性に疑問があった。今後は、他の審議会を充実させていただきたい。
- ・行政は、色々な手段を活用し、市民への市のPRと、より市民意見を吸い上げる必要がある。
- ・市民も自分達でできることは自分達で行い、行政は、アドバイスや人的支援をしていくべきと思う。

⇒市では、昨年度まちづくり基本条例を策定した。今後も、第2次総合計画も含めて、市民の意見集約を行い、行政と市民が協働してまちづくりを進めていきたい。

③ 地域審議会アンケート調査について

- ・質疑なし